

## 北本市立東小学校の教育活動に関する保護者アンケート結果と改善策

北本市立東小学校

〈学校教育について〉 A：よく当てはまる B：当てはまる C：当てはまらない D：分からない

	評 価 項 目	A (人)	B (人)	C (人)	D (人)	A + B (%)
1	学校は、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。 (学校・学年だより、各種たより、メール配信、学校 HP 等)	65	173	6	7	98
2	学校は、感染防止に努めながら教育活動を積極的に公開している。 (授業参観、学校公開、運動会、音楽会前公開等)	79	155	10	7	96
3	学校は、環境を整え、きれいな学校づくりに努めている。	43	170	20	18	91
4	学校は、児童の健康や安全について配慮している。	68	163	5	15	98
5	学校は、保護者の相談や要望に適切に対応している。	71	144	6	30	97
6	教職員は、基礎学力を大切にし、分かりやすく丁寧に指導している。	72	145	7	29	97
7	教育活動で児童が生き生きと活動している。	80	137	3	28	98
8	学校は、いじめ等児童のトラブルに適切に対応している。	43	112	12	82	93
9	学校は、適切に小中一貫教育を推進している。	50	97	5	109	97

**その他、お気づきの点がありましたらお書きください。(よいところ、さらによくする改善案など)**

- いつも大変お世話になっております。先生方が常にきめ細かな指導をしてくださり、子どもが毎日楽しく学校生活を送っています。公開日等で保護者が参観する際も、先生方が丁寧に対応してくださり、保護者としてもありがたい限りです。
- 担任が親身に子供にかかわってくれてありがたい。
- 担任の先生は、話を良く聞いてくれ、子供達を良く褒めてくれます。褒めるだけでなく、ちゃんと悪いことには注意もしてくれるので、そういうところはとても良いと思います。
- 担任の先生には、子どもが自信を持って毎日を過ごせるようご指導いただいております。心より感謝申し上げます。
- 娘が学校に行けるように配慮してくださりありがとうございます。
- ▲マラソン大会がなくなり残念。また、なくなったというお知らせがないことも残念に思いました。
- ▲今年からマラソン大会がなくなったことについて、とても残念に思います。マラソンには体力の向上や完走した達成感など得られるものが沢山あるのに、なぜ行わないのか教えてほしい。
- ▲マラソン大会等、中止の連絡や理由などを保護者に伝えるべきだと思う。
- ▲運動会はもう少し見応えのあるものにならないか。
- ▲タブレットが重く、荷物の量を考えた方がいいと思う。大人が背負ってもランドセルが重く、手荷物までであると小学生にはかわいそう。
- ▲普段気になっていることは、子供のランドセルが重いことです。タブレットが入ると余計にパンパンになってしまいます。最近の教科書はなぜこんなにもカラーページが多く、大きく重たいのか、文科省に言うべきことですが。もう1点ですが、タブレットの課題で算数の計算は計算そのものよりも入力に逆に時間がかかるように見受けられることがあります。
- ▲廊下とトイレが非常に汚いので改善してほしい。
- ▲廊下トイレが使用禁止だったりトイレットペーパーを教室から持ってトイレに行くと子供から聞きましたが、やっていい事悪いことを教えるのが学校だと思うので、極端な指導ではなく、ダメなことはダメとしっかり教えて頂けると嬉しいです。誰かが見ている教室からトイレットペーパーを持ってトイレに行くと嫌で学校でトイレをしない子が増えると思うのでどういう経緯でそうなったか分かりませんが、この指導はやめて頂けると有り難いです。

- ▲参観の際、トイレの掃除が不十分なのが気になりました。子ども任せでなく、大人目で見ても綺麗にしていく必要があると思います。
- ▲1年生には、常に支援員がいた方が良い。
- ▲算数教室を3年からやるのでは手遅れだとも思います。1年からやらないとなんの意味もないかと…
- ▲学校での教育や学校生活など、保護者はどんな状況なのか分からない状況にあると思います。連絡帳に今日の出来事など些細な事でも少し保護者に情報を頂けると子供にも聞いたり、状況の把握がしやすいかとも思います。例 本日席替えをしました などほんとに些細なことでもその情報をもとに子供から色々話も聞けるし、前の席のほうが良かったり、後ろだと黒板が見えないなど意外と些細なことは心にひめて我慢していたりすることもありたりするのでなんでもない日常風景を何か発信して頂けるといいなと思います。
- ▲社会ではほとんどコロナ前の生活に戻りつつあります。学校の方でもコロナ前の生活に戻しているのではないかと思います。特に、3年生以上はコロナで修学旅行や校外学習がなくなりました。失われた学習機会は帰ってこないの、せめてこれ以上子供達の学習の機会が失われないよう校外学習や修学旅行が行われるといいと思います。
- ▲修学旅行説明会でコロナ保険について疑問点があったので質問したが明確な返答を得られなかった。契約内容や金額の説明もなかったし、紙面でコピーを渡すと言われたが渡されなかった。加入するのは構わないが内容の説明がないのはおかしいと思う。
- ▲教員は生徒の見本となってもらいたい。ゴミ箱に投げ入れない、誰に対しても（生徒に対しても）悪い事したら謝る、等基本的な大事なことは引き続きやっていただきたいと思います。
  - ・先日、2019年に北本市の小学校で高学年の複数の児童が言葉の暴力を振るったことにより、被害児童が不登校になり、その後和解金が支払われたとネット記事で観ました。東小が該当の小学校だったらと、とても心配です。このことについてコメントを頂ければと思います。

〈家庭教育について〉

	評 価 項 目	A (人)	B (人)	C (人)	D (人)	A+B (%)
10	家庭で、挨拶や返事を習慣化している。	84	154	9	4	96
11	家庭で、早寝、早起き、朝ご飯など、健康な生活の習慣化に留意している。	72	163	13	1	95
12	家庭で、宿題や家庭学習、読書の時間を生活の中に位置づけている。	59	159	26	6	89
13	家庭で、思いやりの心を持ち、人権を尊重するよう指導している。	86	157	4	3	99
14	家庭で、児童が安全（交通・生活マナー・危険な遊び等）に生活できるよう指導に努めている。	105	145	0	1	100

- その他、お気づきの点がありましたらお書きください。**
- ▲くつを隠された話を聞きました。同じ学年がやってるとも限らないとも思います。防止として下駄箱付近にカメラを付けるなど何か対策はできないのかなと思いました。不審者にも対応できると思うのですが、どうなのでしょう。
  - ▲家庭教育はなぜ必要かなど具体的に保護者に伝えて欲しい。家庭学習に関しても学校が家庭に丸投げ！という保護者が多すぎます。
    - ・挨拶や生活習慣については、家庭での日々の生活が重要であると考えます。学校生活の中で、気になる点があればぜひ家庭でできる取組みについてご指導いただければ幸いです。

## 保護者の皆様からいただいたご意見やご要望に対する学校としての対応・回答

- (1) マラソン（持久走）大会、運動会について
  - ・昨年度末にマラソン大会について検討した結果、事故等の危険がある（外周を走る、身体への負担など）という理由で、令和4年度より中止することにしました。決定後、若しくは年度当初に保護者の皆様と児童にお知らせしなかったこと、お詫びいたします。
  - ・マラソン大会は、体育授業やわくわくタイムの成果を試す場として実施してまいりましたので、改めて、マラソン大会の教育的効果や安全な運営方法について検討するとともに持久走への効果的な取り組み方を検討しています。
  - ・運動会については、コロナの感染状況を見極めながら、全校が一堂に会する形式で、表現（ダンス）や団体種目を実施する方向で検討しています。
- (2) ランドセルの重さについて
  - ・常時使用しない教科書や資料集等は、学校保管として、ランドセルの重さ軽減に努めています。（家庭学習で使用するための持ち帰りについては、自己判断としています。）
  - ・習字や絵具セットの持ち帰り方についても検討してまいります。
- (3) 廊下やトイレの清掃、トイレの使い方について
  - ・現在、第一生命さんが毎週トイレ清掃（消毒）をしてくださっています。
  - ・児童に清掃の仕方をしっかり指導するとともに、トイレ掃除ボランティアを募り、協力を依頼しようと考えています。
  - ・便器にトイレトーパーを投げ入れられる事案が続いたため、児童に正しいトイレの使い方を指導しながら、対策を講じてきました。現在は、通常通り使用できるようにしています。
- (4) 支援員の配置について
  - ・ご指摘の通り、1年生には常に支援員を配置できることが望ましいと考えますが、他学年にも個別の支援を必要としている児童がいるため、悩ましいところです。今以上に手厚い支援ができるよう、市へ増員を要望しています。
- (5) 土曜補習の対象学年について
  - ・登下校の安全確保と指導者数から、現在は3年生以上を対象に実施しています。
- (6) 校外学習のコロナ保険について
  - ・十分な説明（返答）ができなかったこと、お詫びいたします。
  - ・当該保険は、感染のため不参加・中止となり、キャンセル料が必要となった場合、そのキャンセル料が補償されるものです。学校は、業者から説明書を提示され加入しています。詳細を知りたい場合は、学校までご連絡ください。
- (7) いじめ問題について
  - ・「いじめ」のない学校が理想ではありますが、現実的には難しいことです。集団生活の場であるため、学校としては「いつでも誰にでも起こりうる」という認識のもと、県や市の基本方針を参酌しながら、本校の「いじめの防止等のための基本的な方針」（本校ホームページ参照）を定め、対応しています。具体的には、未然防止（道徳・人権教育、特別活動、行事等の充実）に努めながら、早期発見（毎月「なかよしアンケート」を実施）、早期対応、解消、そして見届けまでを適切かつ確実に行うよう努力しています。最近ではSNS内でのいじめ等が増加傾向にあり、いじめが見えにくくなり、トラブルが深刻化、重大化してしまう危険性が高まっています。学校としても深刻化・重大化しないように、全教職員で初期対応と組織的対応の大切さを共通認識し、生徒指導部を中心にケースに応じた適切な対応を検討、実践するようにしています。ご家庭で、いじめに気付いた場合や「いじめかな」と心配になったときには、速やかに学校へ連絡（相談）をしてください。
- (8) 家庭教育・家庭学習について
  - ・学習の習慣化と学習内容の定着をめざして、宿題や自主学習に取り組ませています。
  - ・来年度配付予定の「家庭学習のしおり」のはじめに、家庭教育の大切さや、生活習慣についてなどの内容を盛り込めるように準備しています。

※ 上記以外のご意見等につきましても真摯に受け止め、今後の学校運営、教育活動に活かしてまいります。